

育 Me 科 学習指導案「自分はどんな気持ち？」

○ねらい

自分の感情を正しく理解し、相手のことを考えながら自分の気持ちや考えを適切に表現できる。

○活動の流れ

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入 5分	<p>1 あいさつ</p> <p>2 学習内容の理解</p> <p>・普段の生活で、どんな気持ちになることがあるか問う。 (例)友だちと遊んで楽しい気持ち、大切なものをなくしてしまって悲しい気持ち、好きな給食のメニューが出て嬉しい気持ち、等</p> <p>・たくさんの気持ちを感じていることを認識させ、その気持ちをどのように表現すると良いかを学習することを伝え、課題を提示する。</p> <p>3 本時のめあての掲示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>自分の気持ちを相手に上手に伝えよう。</p> </div>		<p>・悲しい、悔しい、恥ずかしい等、さまざまな感情があることに気づかせる。</p>
展開 35分	<p>4 どんなときにどんな気持ちになるか考える。</p> <p>活動1 グループで気持ちを考えるゲームをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ゲーム</p> <p>・表情 場面 のどちらかがかいてあるカードを用意する</p> <p>①カードを引く</p> <p>②カードを引いた人から順番に、グループ全員が</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表情のカードをひいた→どんなときにその表情になるかを答える ●場面のカードをひいた→その場面でどんな気持ちになるかを答える <p>③カードがなくなるまで行う</p> </div> <p>活動2 2つの場面を表した文章の続きを考えてワークシートに記入する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>場面①</p> <p>・Aさんが教室に戻ると、友だちがAさんのノートに落書きをしていた。それをみたAさんは…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>場面②</p> <p>・Bさんが朝起きると、Bさんが飼っていたハムスターが死んでいた。その日登校したBさんは…</p> </div> </div> <p>・ワークシートに記入した内容をグループで交流する。(ロールプレイ)</p> <p>・気持ちを表現することはよいことであると伝え、表現の仕方に良い方法・良くない方法があることを認識させる。 (例)嫌な気分のあるときに、不機嫌な態度をとったり無視したりするのは、相手を傷つけたり嫌な思いをさせるからよくない。</p> <p>5 気持ちの伝え方のポイントを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>気持ちの伝え方のポイント「私は、…(感情を表す言葉)です。」</p> </div> <p>場面③・ものをとられて嫌な気持ちになっている場合を想定して、ペアで交代しながらロールプレイする。 (例)私はものを勝手にとられて悲しいです。</p>	<p>・グループの数分のゲームカードを用意しておく。</p> <p>・日常のどんな場面でのどのような感情があるのか気づかせる。</p> <p>・ワークシート配布</p> <p>・同じ場面でも違った気持ちになることや、違う場面でも同じ気持ちになることを認識させる。</p> <p>・気持ちを伝える際に、理由をつけるとさらによいことを伝える。</p>	
まとめ 5分	<p>6 ふりかえり</p> <p>・ワークシートに授業の感想を記入する。</p> <p>7 あいさつ</p>	<p>・ワークシート</p>	